

# 日本の国際協力と三重県のつながり

～南の島から見える三重づくり～



写真提供：今村健志郎/JICA

平成 28 年

**2 月 20** 日 (土) 13:30 – 16:00 (開場 13:00)

講師 熊谷 晃子 (JICA 中部国際センター所長)

吉松 隆夫 (三重大学大学院生物資源学研究科教授)

会場 まなびい場 情報コーナー「みるシル」

(三重県総合文化センター内 生涯学習棟 3 階)



主催 三重県立図書館 独立行政法人 国際協力機構 中部国際センター

共催 三重県生涯学習センター

参加無料  
申込先着  
120 名様

# 日本の国際協力と三重県のつながり～南の島から見える三重づくり～

三重県は、平成28年5月に開催する主要国首脳会議「伊勢志摩サミット」に向けて、開催機運の醸成と県民総参加の取組をすすめているところです。また、日本の国際協力は60年を迎え、2016年からは新たな国際目標となる「持続可能な開発目標（SDGs）」も採択され、三重県をはじめ日本が世界の国々と手を携えて、地球規模の課題に取り組んでいく必要性が、ますます高まっています。

このような機会をとらえ、三重県立図書館とJICA 中部国際センターは、国際協力と三重県のつながりについてのセミナーを開催します。国際理解や国際協力、JICA について、もっと身近に感じていただく機会になればと思います。

## 【1部】わたくしたちと国際協力

かつての日本も被援助国であった事実や日本の国際協力の歴史を振り返りながら、日本とJICAの現状や今後の動きについて解説

## 【2部】三重大学とJICAの連携による自然環境保全と生物資源の持続的利用への取り組み

三重大学がこれまでフィジーで実施してきた『JICA 草の根技術協力』について紹介

## プログラム

13:30 開会

13:35 講演「わたくしたちと国際協力」熊谷 晃子(JICA 中部国際センター所長)

14:25 ～ 休憩 ～

14:40 講演「三重大学と JICA の連携による自然環境保全と生物資源の持続的利用への取組」  
吉松 隆夫(三重大学大学院生物資源学研究科教授)

15:50 質疑応答

16:00 閉会



熊谷 晃子 くまがい みつこ

独立行政法人国際協力機構（JICA）中部国際センター所長。東アジア担当部、南アジア担当部、社会開発協力部（当時）・社会開発部（当時）・人間開発部等の主として社会セクター所掌プロジェクト関係部、企画部、青年海外協力隊事務局、中華人民共和國事務所、等を歴任。



吉松 隆夫 よしまつ たかお

三重大学大学院生物資源学研究科教授。学長補佐（国際交流）、研究科国際交流委員長。九州大学大学院農学研究科博士課程修了、農学博士、専門は水産増養殖。日本水産増殖学会会長。大学卒業後、青年海外協力隊（リベリア）、JICA 派遣専門家（フィジー）、JICA 第三国研修事業講師（タイ）等多くの国際協力事業に関わる。

## 申込制（先着 120 名様）

下記の申込先に、入場を希望される方のお名前、電話番号をお知らせください。先着 120 名様をご招待いたします。なお、お申込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

## お申込先

（件名）：「日本の国際協力と三重県のつながり」係

JICA 三重県デスク

TEL 059-223-8003 FAX 059-223-5007

Eメール jicadpd-desk-mieken@jica.go.jp

## 交通のご案内

三重県総合文化センター 〒514-0061 津市一身田上津部田 1234

鉄道 近鉄・JR 津駅下車 バス 津駅西口から約 5 分

徒歩 津駅西口から約 25 分 タクシー 津駅西口から約 5 分

自家用車 伊勢自動車道津インターから約 15 分、芸濃インターから約 15 分